

研究テーマ

大好き！私たちのまち「撫養」

研究のねらい

地域の自然や働く方々の生き方から、ものの見方や考え方、学び方を身に付け、主体的、探究的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

実施内容

6年間で育てたい能力や態度等を明確にし、各学年ごとに重点目標を設定して、実践活動を行っている。具体例としては、次の通りである。

第2学年の生活科「お店たんけん」では、校区にある大道商店街の見学や、そこで働く方々との交流を行った。

第3学年では、総合的な学習の時間「まちのすてきさがし」に取り組み、校区内の工場や量販店等の見学や聞き取り調査をしながら、自分たちの住むまちを紹介するパンフレットづくりを行った。

第4学年社会科「焼き物を生かしたまちづくり」では鳴門市の伝統工芸品である大谷焼の職場見学を行い、地域のよさや地場産業を知り、地域に対する理解・愛着・誇りを育むキャリア教育を推進した。

6年生では、特に次の3点を研究の柱として実践研究に取り組んだ。

①「3L活動」

3L活動『Love(豊かな心), Lead(自主性), Learn(確かな学力)』では、毎朝行うあいさつ運動や清掃活動で集団の中での自分の役割や責任を果たし、役立つ喜びを体得するとともに、行事や集会等で、児童の自主的・自発的な発想や行動を重視した活動を年間を通して行った。

②「大好き撫養ドリームプラン」

校区内にある大道商店街や市役所、商工会の方々の協力を得て、商店街調査や起業家教育を行った。そして、この学習をもとに児童が独自の商品を企画・開発し、大道商店街「百円商店街」で一般の買い物客に対して1日販売実践を行った。



③「職場見学・体験活動」

地域の多様な職業モデル・人生モデルとの出会いや体験活動を通して、将来の自己の生き方について考えられるように、鳴門わかめの茎取り体験、介護・福祉施設での職場見学・交流体験、工業技術センターでのLED製品の製作体験、徳島ビジネスチャレンジメッセの見学等を行った。

[成果]

- 地域を知ることによって愛着を持ち、地域を大切に思う気持ちや態度を養うとともに、場に応じたあいさつやコミュニケーション力の向上、感謝する気持ちを持つことができた。
- 地域の商店街で働く方々との交流を通して、自分たちが地域の方々から愛されていることを実感し、将来、地域の発展に貢献したいという気持ちを高めることができた。
- 夢や希望を持って課題に対してたくましく取り組み、自分の良さに自信を持って集団の中で自己を生かそうとする態度や、失敗を恐れずに挑戦する姿勢が身に付いた。

研究の
成果と課題

[課題]

- 成果を学校内外へ情報発信する手段や機会を充実する。
- 児童の思考力・表現力の向上を目指す指導方法等の研究と実践が必要であり、教職員のスキルアップのための研修等を推進する。
- 近隣の中学校や高校と共に取り組むことができる体験活動を行うなど、キャリア教育における異校種間連携を推進する。